

徳山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英会話
科目基礎情報						
科目番号	0136		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	情報電子工学科		対象学年	4		
開設期	前期		週時間数	1		
教科書/教材	Breakthrough Plus2					
担当教員	ダーシー トワイヤー					
到達目標						
To get the students' English proficiency to a level between pre-2nd and 2nd grade in the STEP.						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	can describe opinions in English clearly		can describe opinions in English moderately clearly		cannot describe opinions in English	
評価項目2						
評価項目3						
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	Use of the text as well as conversation with a native speaker and testing.					
授業の進め方・方法	Generally the text will comprise a bulk of the class work. But supplementary material will be used at each teacher's discretion.					
注意点	Grades will be 80% test based and 20% based on attendance and participation.					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Introduction		Explanations on how to take this course, how to prepare for the test etc.	
		2週	Unit1		Lifestyles	
		3週	Unit1		Lifestyles	
		4週	Unit2		Leisure	
		5週	Unit2		Leisure	
		6週	Unit3		Getting along	
		7週	Unit3; Review		Getting along; Teacher's Choice. Questions and answers	
		8週	中間試験		Basic but practical examination covering what has been taught so far.	
	2ndQ	9週	Review,Unit4		Giving correct answers and explanations.	
		10週			Interests	
		11週	Unit4		Interests	
		12週	Unit5		Telling a story	
		13週	Unit5		Telling a story	
		14週	Unit6		Celebrations	
		15週	Unit6; Review		Celebrations; Teacher's choice Questions and answers	
		16週	期末試験		Basic but practical examination covering what has been taught so far.	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	3	
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	3	
				英語の発音記号を見て、発音できる。	3	
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	3	
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	3	
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	3	
				文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	3	
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	3	
				自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。	3	
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	3	
				高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	3	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	

				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3	
				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3	
				自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	8 0	0	0	0	0	2 0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0